

授業科目(ナンバリング)		保健体育科教育法Ⅲ (QB226) (H30 入学生)		担当教員 担当形態		宮良 俊行・元嶋菜美香・※田井 健太郎 複数・オムニバス				
教員免許状取得のための選択の別	保健体育(中・高)：必修		単位数	2 単位	開講年次	2 年	展開方法	講義	開設時期	後期
科 目	教職に関する科目(教育課程及び指導法に関する科目)									
各科目に含める が必要な事項	各教科の指導法									
授 業 の ね ら い									アクティブ ラーニング の 類 型	
学校教育における保健体育科の位置づけを理解した上で、学習指導要領における体育分野の学習内容、学習指導に関する実践的事項を理解し、教育現場における学習指導計画の作成や学習指導および学習評価等の基礎的能力を身に付ける。									⑨⑩	
ホスピタリティを構成する能力	学 生 の 授 業 に お け る 到 達 目 標					評価手段・方法		評価比率		
専門力	保健体育科教員として教育に対する使命感や情熱を持ち、常に学び、成長しようとする姿勢が身に付いている。					・受講者の授業態度、授業への参加度		10%		
情報収集、分析力										
コミュニケーション力	板書、話し方、表情など授業を行う上での基本的な表現力を身に付け、実践することができる。					・受講者の発表		10%		
協働・課題解決力	保健体育科教員として必要な専門知識を理解し、それらがなぜ重要なかを説明することができる。					・授業内テスト ・定期試験		50% 30%		
多様性理解力										
出 席						受験要件				
合 計						100%				
評価基準及び評価手段・方法の補足説明										
授業中の態度および参加度(評価比率10%)、発表等授業への積極的な取り組み(評価比率10%)、授業内テスト(評価比率50%)、定期試験(評価比率30%)により、総合的に評価する。また、レポート、小テストなどのフィードバックを授業で行う。										
授 業 の 概 要										
<p>&lt;体育分野&gt;</p> <p>教育基本法、学校教育法、学習指導要領をもとに、中学校、高等学校保健体育科の内容を、授業実践への展開する能力を学ぶ。特に、指導計画の立案、評価については重点的に学ぶ。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>										
教 科 書 ・ 参 考 書										
<p>教科書：「保健体育科教育法」杉山重利、高橋健夫、園山和夫編著(大修館書店)</p> <p>教科書：「最新 スポーツルール」大修館書店編集部編(大修館書店)</p> <p>教科書：「中学校学習指導要領解説 保健体育編」、「高等学校学習指導要領解説 保健体育編」</p> <p>教科書：「教員採用試験 ステップアップ問題集 中学高校保健体育」東京アカデミー編</p> <p>指定図書：文部科学省『中学校学習指導要領』、文部科学省『中学校学習指導要領解説 保健体育編』、 文部科学省『高等学校学習指導要領』、文部科学省『高等学校学習指導要領解説 保健体育編』</p>										
授 業 外 に お け る 学 修 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と										
<p>授業資料、学習指導要領、学習指導要領解説をもとに、授業実践への想像力をはたらかせて聴講すること。学習指導要領、学習指導要領解説についてはよく理解しておくこと。</p> <p>授業外の時間に教材研究を行い、授業前日までに指導案を提出すること。日ごろから保健体育科の専門知識、教育全般に関する時事問題に興味を持ち、知識を蓄積すること。</p> <p>学校教員就職を強く希望する学生に参加して欲しい。よって、中途半端な気持ちで授業に出席しないこと。無断欠席、遅刻などは原則認めない。教員志望学生としての自覚を持ち、集中して聴講すること。</p>										

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	保健体育科の位置づけ	授業のオリエンテーション、教育基本法、学校教育法における位置づけ（宮良、田井、元嶋）	予習：シラバスを読む 復習：【保健体育科の位置づけ】について復習
2	観点別評価	観点別評価の意義とその方法（元嶋）	予習：観点別評価について調べる 復習：観点別評価によって模擬授業を評価する
3	体育分野の学習指導計画	領域ごとの単元計画の作成（田井、元嶋）	予習：体育分野の単元計画を作成する 復習：単元計画を修正する
4	体育分野の学習指導計画1	領域ごとの指導案（アクティブラーニングを含む）の作成（田井、元嶋）	予習：専門種目の体育分野の学習指導案を作成する 復習：学習指導案を修正する
5	体育分野の学習指導計画2	領域ごとの指導案（ICT機器の使用および活用を含む）の作成（田井、元嶋）	予習：苦手種目の体育分野の学習指導案を作成する 復習：学習指導案を修正する
6	保健分野の学習指導計画1	領域ごとの単元計画に基づいた評価の作成（田井、元嶋）	予習：担当箇所の学習指導案を作成する 復習：学習指導案を修正する
7	保健分野の学習指導計画2	領域ごとの単元計画、指導案と評価の修正（田井、元嶋）	予習：担当箇所の学習指導案を作成し評価する 復習：学習指導案を修正する
8	体育分野の模擬授業1	体づくり領域の模擬授業とその評価（宮良、田井、元嶋）	予習：模擬授業の担当者は授業の準備をする。 復習：それ以外の受講生は模擬授業1の評価をレポートする。
9	体育分野の模擬授業2	器械運動領域の模擬授業とその評価（宮良、田井、元嶋）	予習：模擬授業の担当者は授業の準備をする。 復習：それ以外の受講生は模擬授業2の評価をレポートする。
10	体育分野の模擬授業3	陸上競技領域の模擬授業とその評価（宮良、田井、元嶋）	予習：模擬授業の担当者は授業の準備をする。 復習：それ以外の受講生は模擬授業3の評価をレポートする。
11	体育分野の模擬授業4	水泳（安全対策、救命講習を含む）または武道領域の模擬授業とその評価（宮良、田井、元嶋）	予習：模擬授業の担当者は授業の準備をする。 復習：それ以外の受講生は模擬授業4の評価をレポートする。
12	体育分野の模擬授業5	球技（ネット型）領域の模擬授業とその評価（宮良、田井、元嶋）	予習：模擬授業の担当者は授業の準備をする。 復習：それ以外の受講生は模擬授業5の評価をレポートする。
13	体育分野の模擬授業6	球技（ベースボール）領域の模擬授業とその評価（宮良、田井、元嶋）	予習：模擬授業の担当者は授業の準備をする。 復習：それ以外の受講生は模擬授業6の評価をレポートする。
14	体育分野の模擬授業7	ダンス領域の模擬授業とその評価（宮良、田井、元嶋）	予習：模擬授業の担当者は授業の準備をする。 復習：それ以外の受講生は模擬授業7の評価をレポートする。
15	体育分野の模擬授業8	体育理論領域（ICT機器の使用を含む）の模擬授業とその評価（宮良、田井、元嶋）	予習：模擬授業の担当者は授業の準備をする。 復習：それ以外の受講生は模擬授業8の評価をレポートする。
16	定期試験	筆記試験	試験勉強および対策